

年次	大正 10 年
大分類	12
小分類	E
簿番	冊号
	3
冊 数	1

大正十年

島根縣報

文書係



大正九年三月島根縣令第二十號島根縣立工業學校修道館學則中左ノ通改正ス  
大正十年四月一日 島根縣知事 財部實秀

第三十條中「壹圓七拾錢」ヲ「貳圓」ニ改ム

附 則

本令ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

●島根縣令第二十號

大正八年二月島根縣令第二號副業獎勵費補助規程左ノ通改正ス

大正十年四月一日

島根縣知事 財部實秀

第二條第一項第十一號ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ知事ニ於テ適切ト認メタル場合ニハ町村以上ヲ區域トスル組合又ハ團體

●島根縣令第二十一號

明治四十四年十二月島根縣令第五十四號漁業取締規則中左ノ通改正ス

大正十年四月一日

島根縣知事 財部實秀

第一條第一項第二號「地曳網」ノ下ニ「地漕網」ヲ、第十四號ノ次ニ左ノ一號ヲ加ヘ第十五號以下順次繰

下ケ元第十五號乃至第十九號ノ「刺網」ノ上ニ「建」ヲ、第二十二號「鮎瀬張網漁業」ノ次ニ左ノ一號ヲ加

ヘ元第二十二號以下順次繰下ケ仍第二十六號「榮葉漬漁業」ノ次ニ左ノ二號ヲ加フ

十五 囊網漁業(定置漁業ニ該當セサルモノ)

二十三 鰯打廻網漁業

二十七 ぐる漁業

二十八 いせるび漁業

第九條ノ二ヲ左ノ如ク改ム

本縣管内ニ於テ水産動植物ノ製造業及販賣業(小賣業ヲ除ク)ヲ營マムトスルモノハ本則ニ依リ島司

郡市長ニ届出ツヘシ

第九條ノ二ノ次ニ左ノ二條ヲ加フ

第九條ノ三 本縣管内ニ船籍港又ハ根據地ヲ有シ總噸數五噸又ハ五十石積以上ノ左ノ漁船ニ依リテ

營業セムトスルモノハ本則ニ依リ島司郡市長ニ届出ツヘシ

一 漁業ニ従事スル船舶、但シ甲板ヲ有スルモノニ限ル

二 漁獲物、處理運搬ニ従事スル船舶

第九條ノ四 前條ノ届出事項ニ變更ヲ生シタルトキハ三十日內ニ届出ツヘシ

第十條第一項第五號「船舶ノ種類及隻數」ノ下ニ「螺旋推進器ヲ有スル漁船ニ在リテハ船名ヲモ記載ス

ヘシ」ヲ加フ

第十三條ノ次ニ左ノ二條ヲ加フ

第十三條ノ二 第九條ノ二ニ依リ届出ツヘキ事項左ノ如シ

一 製造業ニ在リテハ營業者ノ住所氏名、主ナル製造物ノ種類



二 販賣業ニ在リテハ營業者ノ住所、氏名、仲買委託販賣(問屋)ノ別、取扱物品ノ種類(製品又ハ鮮魚ノ別)

第十三條ノ三 第九條ノ三ニ依リ届出ツヘキ事項左ノ如シ

一 船鑑札番號、船名、船籍港又ハ根據地、船主及營業者ノ住所、氏名又ハ名稱

二 船體及機關ノ型式  
船體ハ西洋型、和洋折衷型、日本型ニ區別シ機關ハ蒸汽機關、石油發動機及瓦斯發動機ニ區別ス

三 漁業ノ種類  
從漁スヘキ漁獲物ノ種類、漁獵具ノ種類、副漁具ノ設備アルモノハ其ノ種類又ハ漁獲物處理運搬等

四 船體總噸數又ハ石數、同重要寸法(長幅深)進水時ノ速力機關ノ馬力造船所及機關ノ製作所

五 船體及機關ノ建造費及建造年月日  
古船體又ハ古機關購入ノモノニ在リテハ購入價格建造年月日(不詳ナルモノハ其ノ推定年月)及購入年月日

六 遠洋漁業獎勵法ニ依リ漁船獎勵金ヲ受ケタルモノ又ハ縣費補助金ヲ受ケタルモノハ其ノ年月日

第十五條第一號、第二號、第五號及第六號ヲ左ノ如ク改メ仍第七號ノ次ニ左ノ二號ヲ加フ

- 一 但書中「竿釣及」ヲ削ル
- 二 別紙第二號圖ヲ別紙ノ如ク改ム
- 五 但書ヲ「但シ許可ヲ受ケタル海鹽漁業及該漁業者カ石花菜、海苔、和布、榮螺、鮑、胎介等ヲ採取スルハ此限ニ在ラス」ニ改ム

六 仁多郡三澤村大字三澤村宇林原出雲電氣株式會社設置堰堤ノ上流百間ノ箇所ヨリ同郡温泉村

大字北原同會社發電所放水口ニ至ル斐伊川流域但シ堰堤ノ下流百間ノ箇所ヨリ放水口ニ至ル流域ハ十二月一日ヨリ翌年三月三十一日迄ハ此限ニ在ラス

八 仁多郡温泉村大字平田出雲電氣株式會社設置堰堤ノ上流六十間ノ箇所ヨリ同村大字湯村同會社發電所放水口ニ至ル斐伊川流域但シ堰堤ノ下流六十間ノ箇所ヨリ放水口ニ至ル流域ハ十一月一日ヨリ翌年三月三十一日迄ハ此限ニ在ラス

九 簸川郡窪田村大字一窪田字堂ノ原出雲電氣株式會社設置堰堤ノ上流百五十間ノ箇所ヨリ同村大字一窪田字川崎同會社發電所放水口ニ至ル神戸川流域但シ堰堤ノ下流百五十間ノ箇所ヨリ放水口ニ至ル神戸川流域但シ堰堤ノ下流百五十間ノ箇所ヨリ放水口ニ至ル流域ハ十一月一日ヨリ翌年三月三十一日迄ハ此限ニ在ラス

第十六條第一項第六號ノ次ニ左ノ二號ヲ加フ

七 白魚 自八月十五日 至十一月三十日

八 體長五寸未滿ノ鱒 自一月一日 至十二月三十一日

第十六條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第十六條ノ二 いせゑび捕獲ヲ目的トセサル漁業ニ於テいせゑびヲ捕獲シタルトキハ直ニ之ヲ放流スヘシ

第十七條ノ二ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第十七條ノ三 漁業權者ノ同意アルニ非サレハ毎年十月一日ヨリ翌年三月三十一日迄他人ノ海苔漁業ノ免許アル専用漁業漁場區域内ニ立入り磯釣ヲ爲スコトヲ得ス



第十八條第六號ヲ左ノ如ク改ム

六 外海ニ於ケル手繰網及打瀬網ハ網目一寸ヲ下ルコトヲ得ス

第十九條第十號ヲ左ノ如ク改メ仍左ノ一號ヲ加フ

十 第二十條第三號ノ區域中地藏岬燈臺ヨリ三度岬ニ至ル線以東ヲ除キタル區域内ニ於ケル手繰

網及打瀬網漁業(螺旋推進器ヲ以テ船舶ヲ運航シテ爲ス手繰網及打瀬網漁業ヲ除ク) 自四月一

日

十一 螺旋推進器ヲ以テ船舶ヲ運航シテ爲ス手繰網及打瀬網漁業ハ地藏岬燈臺ヨリ三度岬ニ至ル

線、三度岬ヨリ日ノ御碕燈臺ニ至ル線内ノ區域(第二十條第三號ノ區域ヲ除ク) 自四月一

第二十條第二號及第三號ヲ左ノ如ク改メ仍第六號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

二 但書中「二里トシ」ヲ「一里トス」ニ改メ以下削ル

三 螺旋推進器ヲ以テ船舶ヲ運航シテ爲ス手繰網及打瀬網漁業ハ日ノ御碕燈臺ヨリ高島北端ニ至

ル線、高島北端ヨリ長門國高山ニ至ル線、鑑岬ヨリ正北線、日ノ御碕燈臺ヨリ高島北端ニ至ル

線上日ノ御碕燈臺ヲ距ル五海里ノ點ヨリ同燈臺ノ正北五海里ノ點、多古鼻ノ正北五海里ノ點、

沖御前島頂上ヲ經テ地藏岬燈臺ニ至ル線内ノ區域及隱岐島沿岸ヲ距ル三海里ノ區域内ニ於テ操

業スルコトヲ得ス

七 高津川ニ於ケル鮎刺網中丈高網ト稱スル漁具ハ吉賀川、匹見川分岐點ヨリ下流ノ高津川本流

以外ニ於テ使用スルコトヲ得ス

第三十條第一項中「又ハ本則ノ規定ニ違背シ」ノ下ニ「若ハ不正ノ行爲アリト認メ」ヲ加ヘ仍第一項ノ次

ニ左ノ一項ヲ加フ

漁業ノ許可ヲ受ケタル日ヨリ一年間其ノ漁業ニ從事セサルトキ又ハ引續キ二年間休業シタルトキ

ハ其ノ許可ヲ取消スコトアルヘシ

第三十二條中「第九條ノ二第一項」ヲ「第九條ノ四」ニ改ム

第三十八條ヲ左ノ如ク改ム

本則ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一條ニ依リ新ニ許可ヲ受クヘキモノハ本則施行ノ日ヨリ六箇月内ニ出願スヘシ但シ出願者ニ在

リテハ許可ノ處分ヲ受クル迄ノ間出願セサル者ニ在リテハ六箇月内仍從來ノ例ニ依リ漁業ヲ爲ス

コトヲ得

本則施行前既ニ第九條ノ二及第九條ノ三ニ該當スル營業ヲ爲スモノニ在リテハ本則施行ノ日ヨリ

三箇月内ニ届出ツヘシ

第十八條第六號ノ適用ハ本則施行前ニ許可ヲ受ケタルモノニ限り一箇年仍從來ノ例ニ依ル

(第二號圖ハ次號縣報ニ登載ス)



